

2015 年次 日本島嶼学会奥尻島大会（実施要項）

1. テーマ・主旨

テーマ：島嶼学からみた奥尻島

主旨：北海道南西沖地震からすでに 20 年。東日本大震災以降、災害、復興、防災などについての関心は高くなってきていることは疑いない。生活環境の変化、地場産業の衰退と少子高齢化・過疎化が進行するなど、そこに付随する様々な課題も山積している。私たちが歩んできた道のり、さらには行く末を考える上で、改めて島嶼学の果たすべき役割について、考える必要がある。そこで、奥尻という「場」をモデルに、島の自治、完結した空間⇄外部との相互作用の空間を理論的に考察すると同時に、本学会ならではの実践的な取り組みを模索したい。

2. 開催期日

2015 年 9 月 4 日（金）から 6 日（日）
4 日（金）午後：理事会
5 日（土）全日研究発表（発表予定者 20 名程度）
6 日（日）エクスカージョン（奥尻島）

3. 開催場所

北海道奥尻郡奥尻町（奥尻町海洋研修センター）

4. 連絡先

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター（高橋美野梨）
minoritakahashi@slav.hokudai.ac.jp

5. 後援（調整中）

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター、公立はこだて未来大学、北海道教育大学函館校、北海道教育委員会、奥尻町、奥尻町教育委員会、奥尻島観光協会

6. 実行委員会

委員長：遠部 慎（総合地球環境研究所）、高橋美野梨（北海道大学）

委員：新村卓実（奥尻町長）、鈴木勇次（諫早市歴史美術館）、須山聡（駒澤大学）、長嶋俊介（日本島嶼学会会長）、福澄孝博（北海道大学）、花渕馨也（北海道医療大学）、溝田浩二（宮城教育大学）、野呂一仁（立正大学）*その他若干名

名誉実行委員長：奥尻町長

事務局：(1) 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター＝高橋美野梨

〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目

TEL: 011-706-2388 (携帯: 090-7008-3744) FAX: 011-706-4952

minoritakahashi@slav.hokudai.ac.jp

(2) 奥尻町＝杉山静治

〒043-1498 北海道奥尻郡奥尻町字奥尻 806 番地

奥尻町地域政策課

tel:01397-2-3403(dialin) 2-3111(ext125)

fax:01397-2-3445

* 対外的主連絡先: minoritakahashi@slav.hokudai.ac.jp

7. 全体プログラム

(1) 本事業: 理事会、総会、基調講演、研究発表

(2) 付随事業: エクスカーション、懇親会、ポスターセッション、その他

8. プログラム構成 (時系列)

9月4日(金) 14:00～16:30 理事会 (海洋研修センター2階研修室)

9月5日(土) 09:00～09:15 開会式 (奥尻海洋研修センターホール)

会長挨拶、来賓祝辞 (奥尻町長)

9:15～10:00 基調講演: 島嶼学からみた奥尻 (長嶋俊介 日本島嶼学会会長)

10:00～11:00 奥尻セッション (須山・溝田・野呂)

11:00～12:15 研究発表①② 3人×2 (発表20分、質疑5分)

12:15～13:00 昼食 (弁当・お茶付)・休憩

13:00～14:15 研究発表③④ 3人×2 (発表20分、質疑5分)

14:15～15:30 研究発表⑤⑥ 3人×2 (発表20分、質疑5分)

* 研究発表時間等は、発表応募者数等状況により変更する可能性がある。

15:45～17:15 2015年度総会 (総会終了後に研究奨励賞授与式)

17:30～19:30 懇親会 (場所: 奥尻島海洋研修センター・立食形式)

* ポスター発表は可能 (発表者多数の場合は、ご協力ください)。なお、ポスターは A0 サイズの掲示が可能です。

9月6日(日) エクスカーションA (08:00～11:50) 12:50 発

函館空港行きの航空機に接続

エクスカーションB (08:30～15:00) 16:05 発

江差行きのフェリーに接続

* 役場から町バスを2台出して頂く予定。

Aプラン

時間	内容	備考
8:00	ホテル出発	
8:00~8:30	奥尻ワイナリー (試飲・工場見学)	
	西海岸 奇岩群 (車窓) カブト岩、ホヤ石、無縁島など	
9:00~10:00	奥尻島津波館・時空翔	入館料1名 500円
10:30~10:40	鍋釣岩	
10:45~11:15	フェリーターミナル (お土産店立寄り)	
	<バス移動> (35分)	
11:50	奥尻空港	

※バスガイド1人当たり、500円

Bプラン

時間	内容	備考
8:30	ホテル出発	
8:30~9:00	奥尻ワイナリー (試飲・工場見学)	
9:30~10:30	奥尻島津波館・時空翔	入館料1名 500円
10:50~11:00	うにまるモニュメント	
11:05~11:15	鍋釣岩	
11:20~11:35	宮津弁天宮	
11:40~12:30	賽の河原 (昼食・お土産店立寄り)	「北の岬さくらばな」での昼食 1000円 (現地支払)
12:35~13:00	稲穂ふれあい研修センター見学	
13:20~13:35	球島山展望台 (島一番の絶景)	
13:50~14:20	復興の森 (離島最北のブナ原生林)	
15:00	フェリーターミナル着	
16:05	江差行きフェリー出発	

※バスガイド1人当たり、500円 ※ブナ林ガイド1人当たり、500円

9. 参加申し込み期限・方法 (様式1・様式2・様式3)

* 研究発表希望者は、2015年7月10日(金)までに 様式1により、メールか郵送で申込んでいただきます。発表希望者は、発表要旨を7月31日(金)までにメール添付にて提出のこと。可能な限り、**奥尻に関連するテーマ設定**をお願いしたいと思います。

* 参加申し込み、委任状 2015年7月31日(金)までに様式2・3 (大会、発表、懇親会、昼食、エクスカージョン等) を下記までお送りください。

E-mail: minoritakahashi@slav.hokudai.ac.jp

〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 高橋 美野梨 宛

10. 大会参加費等の支払い方法

大会参加費：2,000 円、懇親会費：5,000 円、エクスカージョンA参加費：1000 円、
エクスカージョンB参加費：1500 円、昼食代(9月5日分)：1,000 円 計9000 円(エ
クスカージョンA参加の場合)、計9500 円(エクスカージョンB参加の場合) です。

指定ゆうちょ総合口座

口座名：日本島嶼学会北海道支部

口座番号：記号19080 番号19994951

※他金融機関からのお振り込みの場合

【店名】九〇八(読み キュウゼロハチ)

【店番】908 【預金種目】普通預金 【口座番号】1999495

送金に際しては、必ず氏名、連絡先電話または所属をご記入下さい。

※ATMご利用などで難しい方は、別途高橋美野梨宛の e-mail(参加申し
込み先情報参照)への送金報告でも構いません

11. 発表レジメの提出期限及び提出方法

2015年7月31日(金)までに指定規格による完成原稿を編集事務局まで提出して
いただきます(駒澤大学須山研究室)。なお、原稿は中央部に表題をいれ、1行あけて
3行目右側に氏名(所属)を明記して下さい。

規格：A4判、横書き、11ポイント、1行40字、40行

(頁は概ね2-4頁までとし、偶数希望)

余白：上段35ミリ、下段30ミリ、左右30ミリ程度(要旨見本参照)

注1：発表予定者で、当日、別途配付資料がある場合は、おおむね60部を各自作成
して持参をお願いいたします。

注2：発表予定者で、万一提出期限までに発表レジメの提出がなかった場合は、各
自でおおむね60部用意してご持参下さい。

12. 宿舎の斡旋

各自で確保のこと。会員への案内時に、同封の「主要宿舎一覧」を参考に各自が
申し込んで頂きます。送迎の有無に関しては、宿舎ごとに異なりますので、必ず御
確認ください。飛行機の発着する青苗地区は送迎のない宿舎が多く、青苗から学会
会場までのアクセスは車で25分程度かかります。なお、奥尻島内の路線バスを無
料で利用できるフリーパス券を発行いたします。現地での移動にご利用ください。

13. 集合・解散

現地集合・現地解散とする。（本土から奥尻までの交通手段等は参加者に一任）。
移動手段はかなり限られます。

【往路】フェリー：江差→奥尻（9：30→11：40、18：45→20：55）、瀬棚→奥尻（14：05→15：40）。飛行機：函館→奥尻（11：50→12：20）。

【復路】フェリー：奥尻→江差（6：50→9：00、16：05→18：15）、奥尻→瀬棚（12：05→13：40）。飛行機：奥尻→函館（12：50→13：20）

14. 服装

東京と気温差が約 10 度程度あります。エクスカージョンB（ブナ林）に参加される方はくれぐれもご注意ください。また、歩きやすい靴でのご参加をおすすめいたします。避暑地で行うような形となり、大変過ごし易いです。

(様式1) 2015年次日本島嶼学会奥尻島大会研究発表申込書

申込み： 年 月 日

氏名		所属	
住所	〒 電話 *携帯		
① 発表タイトル			
② 発表形式	1. 口頭 2. ポスター		
③ 使用OA機材	1. パソコン 2. パワーポイント 3. その他 ()		
④ 要旨の他配付資料	1. あり 2. なし		
⑤ その他			

* 日本島嶼学会会員であることをご確認の上、申し込みください。

送付先： 駒澤大学文学部地理学科 須山 聡 宛

(〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1)

TEL : 085-146-0171、FAX085-146-1028 e-mail : mars@fureai.or.jp

(様式2)

2015 年次日本島嶼学会奥尻島大会参加申込書

提出： 年 月 日

氏名		所属	
住所	〒 電話 *携帯 メール：		
①大会	1. 参加	2. 不参加	
②総会	1. 参加	2. 不参加	
③懇親会	1. 参加	2. 不参加	
④研究発表	1. 発表する	2. 発表しない	
⑤エキスカージョン	1. エキスカージョンAに参加	2. エキスカージョンBに参加	3. 不参加
⑥昼食	1. 9/5日分	2. 不要	

送付先：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 高橋 美野梨 宛

(〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目)

TEL：090-7008-3744、FAX011-706-4952 e-mail：minoritakahashi@slav.hokudai.ac.jp

*宛名明記のこと

(様式3)

委 任 状

私儀、2015 年度日本島嶼学会総会における議決に関する一切の権限を議長に一任いたします。

年 月 日

住所

氏名

印

日本島嶼学会議長殿

送付先：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 高橋 美野梨 宛

(〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目)

TEL：090-7008-3744、FAX011-706-4952 e-mail：minoritakahashi@slav.hokudai.ac.jp

*宛名明記のこと

